

## Coffee Break



★紫綬褒章受賞20周年記念  
株式会社

甲南カメラ研究所  
池上吉蔵社長

池上吉蔵氏が紫綬褒章を受賞されてから20周年を迎えることになった。偶然にもこの受賞の年は、同氏が会社の業務内容変更を心に決めた年であった。



池上 吉蔵さん

以前は他社からの委託研究を主にやっていたのであるが、20年前、「これからは量より質の時代」という考えをもとに長期計画を立て、事業を展開してきた。

そして現在、医用光学機器の研究開発から生産販売までをおこなう会社へと変化をとげたのである。

「将来的には、同研究所を核として様々な専門的ブ  
ラネットカンパニーを増設  
して、独自の事業展開をし  
ていきたい」と語る池上社  
長。これからの活躍が期待  
される。

★「待ちこがれて神戸」で

里帰りディナーショー  
神戸市垂水区出身で東京  
を中心に活躍中のシャンソ  
ン歌手、室田純子さんが新  
曲「待ちこがれて神戸」と  
ともに里帰り、昨年暮れ、  
舞子ピラにおいてディナー  
ショーを開いた。



室田 純子さん

「ビクター・レディース・  
ソロコンテスト」でグラン  
プリを受賞された実力派。  
親和女子高校卒業後、歌  
と芝居の勉強のため渡米  
し、帰国後は、東京を中心  
に様々なステージをこな  
してきた経歴を持つ。

これからも素晴らしい歌  
声聞かせて欲しいもので  
ある。

★人々の共感を得られるも  
のを制作していきたく

株式会社ヴァンは今年11  
年目を迎え、この11年目の  
スタートを機に、友人の事  
務所と協力して、東京でも  
仕事ができるような体制を  
つくった。

ヴァンは、「その制作物  
を通してアピールしたい人  
たち、ひとりひとりを具体  
的にイメージして、その人  
たちの心をとらえること」  
を常に考えて、企画・編集  
をやってきた会社なのだ  
が、'89年には、「空間を編  
集する」という視点から、  
株式会社トスを設立。



藤原 明子さん

空間のコンセプトづくり  
から、細部のコーディネート  
トまで快適な空間を人々に  
提案するべく、仕事をおこ  
なっている。

藤原社長曰く、「食」に  
強いスタッフが充実してい  
るので、「食べもの」に関  
する良い仕事を今年は、是  
非やりたい」とのこと。

これからも大いなる躍進  
を期待したい。

★女プロデューサー  
奮戦す

現在、女性プロデューサー  
として第一線で活躍中の  
大西悦子さんが、ドラマの



大西 悦子さん

内側を一冊の本にまとめら  
れ、出版された。

タイトルも「女プロデュ  
ーサー奮戦す」。

主なプロデュース作品に  
は、「赤い鳩が死んだ」(日  
本テレビ)、「花嫁の母」(同)  
等、また、映画では、「塀  
の中の懲りない面々」など  
がある。

俳優の近藤正臣さんは、  
「神戸生まれの彼女の血に  
は、上方の義理、人情が色  
濃く流れていて、それに裏  
打ちされた正義感が彼女を  
どこか素人っぽくしている  
ようだ」と大西さんについ  
て語る。

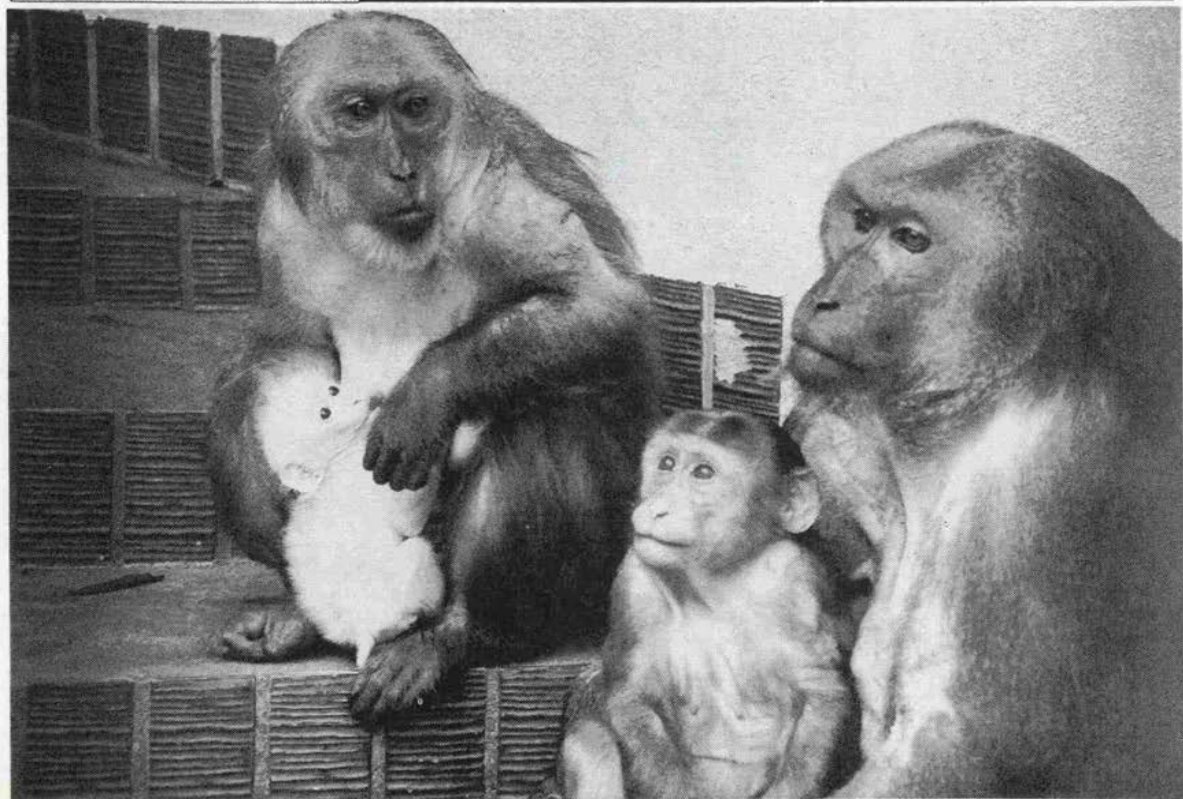
これからも素敵な作品を  
作り続けて頂きたいもの  
だ。

亀井一成の

ズーム  
IN  
ZOO

No. 313

動物も  
年老いたらシワいくの……





毎週、子供達が詰めかける「こども動物相談コーナー」

イオン、チンパンジーもマントヒヒも、みな年老いてくると、口もとがたるみヨダレをよく流す。たいていが歯が悪くなっているんだよ。それに毛つやがなくなり、少

「鳥はなぜ卵を生むのですか？」  
「トカゲの尾は何度切れたらのびなくなるの？」  
「動物も年老いたら、シワができますか？」  
「カバは魚食べますか？」

日曜、祝日に行なっている『子供動物相談』に毎回150〜200名の児童が尋ねてくれる。

「アメンボウのエサを教えてください」

緊張のため吃ってしまふ小学五年生の男子、人だかりの中で、たどたどしくアメンボウとカブト虫、冬の幼虫の質問をしてくれました。その翌日「学校では友達の前でよく吃るので、からかわれたりあまり話したがりますせんが、動物園では知らない小学生ばかりだったから、一生けんめい質問していました」お母さんからのうれしい電話だった。

「老いは人間だけのものではないよ。トラやラ

し白っぽい毛になって、あまり動かなくなりま  
す。よく見ると何時も隅に体を隠すように休んで  
いますよ」

「それから眼が白くなって、だんだん視力が衰え  
てくるんだ。ある夜、眼の不自由なおばあちゃん  
ザルを真夜中に若ザル三頭が温めるように囲んで  
寝ていたのには、胸が熱くなりました」

【幼な心に、「あー、うー、それは……」】

「ラクダが見たいの、飼って下さい」

「チンパンジーのお尻、紅くて病気みたい」

「クマがいないの、何処へ行ったの？」

——あのネ、クマのいた所へお猿を入れたので、  
よその動物園へ行ったんです。

「何処の動物園ですか、ボク面会に行ってください  
……」

折悪しくも、夏の暑い日、神戸新聞イイミミの  
紙面に、「クマは暑いので北海道へ避暑に行かせ  
ています」など、動物園のどなたがお答えしたの  
か、活字になっていた。平成四年、新年を迎え、  
先頃、天王寺動物園生まれのホッキョクグマが到  
着したニュースを新  
聞紙面で見たと。

「寒くなったから、  
クマたち北海道から  
何時帰ってきますか  
……」

小学四年生の子等  
にどう話せばよいの  
だろうか……。

「オオコウモリの赤  
ちゃん、お乳どのよ

人気者だったクマ。この熊は今はいない。





うにしてのむのですか？」

「ヒョウト、ジャガーのちがい教えて下さい」

「ゾウさんのオス、どこに(笑いなながら)きんたまあるの？イヌもウマも、ヤギもオスはボクたちみたいに外に下っているのに、下っていません」

「うー、よく見まし

たね。ゾウだけじゃありませんよ、サイもカバもきんたま…鞆丸というのだよ、その鞆丸が大きなゾウ、サイ、カバはあまり外にぶら下っていない。お腹の中に入っているんだ。それを、内鞆丸というのです。憶えておきましょう」

### 【いま紙芝居が人気！】

約十分ほどの紙芝居モドキにいま親子の人氣が高まっています。全てアップ写真を見せ、

「さて、この動物は……大きな声で云って」

「ジャイアントパンダ！」

「そうなんです。お父さん、お母さん、パンダは東京上野にしかいません。ディズニールランドへ遊びに行くなら二時間でいい上野動物園を見せてやって下さいよ！ 次は、これは……」

「トラノ！」

「そのトラに何故シマがあるのでしょうか。ライオンは学校の運動場の色、あれば、あまり木が生えていない所にいるからなんだ。一週に一度位、赤ちゃんライオンをお父さんに預けて、メス

たち三頭ぐらいで、シマウマやヌー(ウシカモンカ)を捕え、一番に食べるのはお父さんと子供なんだ。飼ネコもそうだよ。子ネコがエサを食べはじめたら親たちはじっと見ているだけだよ」

「カンガルノ！」腹の中の赤ちゃんのウンコはどうなるのかな。イヌやネコの赤ちゃん同様お母さんは舌でお尻をなめてやります。

「コアラが動かないのは何故ですか？」

「コアラもナマケモノも動いたら天敵に見つかるからよ。コアラの天敵はイヌに近いディンゴだ。南米にいるナマケモノはヒョウよりも大きなジャガーに襲われるから動かないんだ」

動物園に来て「変な顔してる」、「クサイなあノ」、「ちっとも動かない」と言っておりをたたいたり石を投げたり、もうそんな時代は終わりにしてほしいのです。

「君たちは暖い家に帰れるだろうが、どの動物もオリの中で一生すごしてくれるのだよ。」

元気だね、また来るからね、病気がたらあかんで！ 長生きしいよ……、そんな動物園見学にして下さいませんか……。

あっそうそう、「サイの鳴声のものまねして」と云われました。今テープで色々な動物の声や話をしているよ、八八一―八一〇二、よろしく。

### 子ども動物園相談コーナー

☆野性動物の特徴習性、観察のしかた、飼育体験などを答えします。

☆相談に来た方に「動物ものしり百科」をさしあげます。シリーズを集めて下さい。

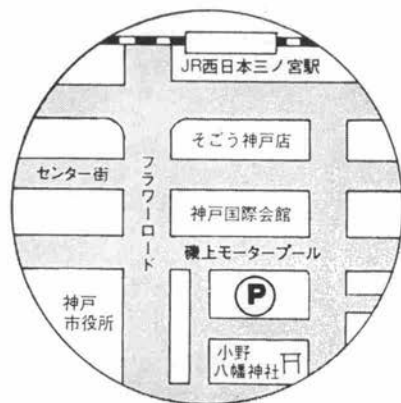
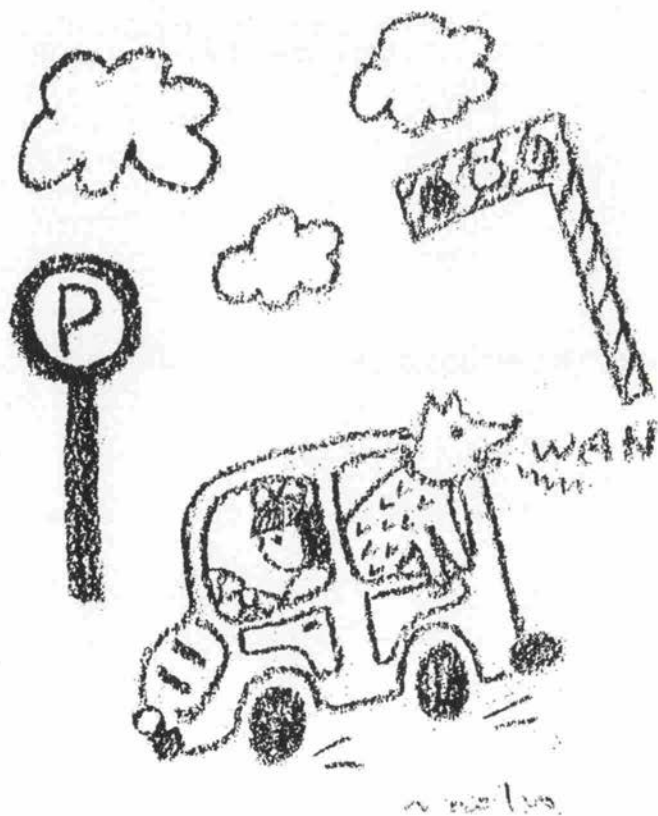
- 日曜日と祝日のみ
- 10:00~11:30、13:30~15:00
- 動物科学資料館内

### 動物ものしり百科



ベンギン

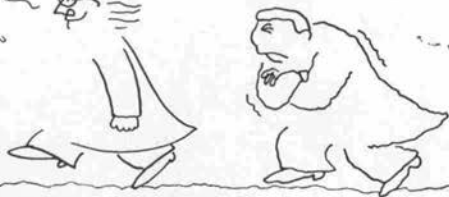
ビジネスに!  
ショッピングに!  
ご利用ください



**磯上モータープール**  
(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

- 収容台数 350台
- 月極駐車可
- 年中無休

教授 寒くないのですか？  
一時間も雪の中を歩いてるのに



じつは、あったか薬を発明したのじゃ

そ、それ、ひとつください



いや、のまんぼうが……

いいからください！





話題のひろば

<1>

■第16回神戸文学賞授賞式  
月刊神戸っ子新年会

# 有望新人、「神戸っ子」から飛翔!



受賞の喜びと抱負を語る白石美保子さん（右上）白石さんと田吉義明さんの作品を講評する杜山氏と各委員（左上）。（右下より）「外記環」を舞う若柳吉金吾さん。山本愛さんの絶唱にうっとり。「神戸っ子」を支える各界の人々が新年の挨拶。

1月17日、生田神社社会館富士蓬莱の間にて月刊神戸っ子主催の「第16回神戸文学賞授賞式・月刊神戸っ子新年会」が行われた。

第16回神戸文学賞受賞作は白石美保子さん（今治市）の「香水はミス・デイオール」、佳作は田吉義明さん（長崎市）の「南蛮寺門前町別れ坂」と決まり、それぞれに賞金と、白石さんには羽多悦子さんのレリーフが贈られた。

今年例年をはるかにしのぐ多数の応募があり、最終選考に残った作品は甲乙つけがたいものとなった。杜山悠氏、武田芳一氏、鄭承博氏らの選考委員は白石、田吉両氏の作品を比較して優秀を付けるべきものでないと語った。

お子様からの祝電に、白石さんも顔をほころばせ、田吉氏は「神戸の街へは初めてです」と語りながら、今後の執筆活動に意欲をみせた。

乾杯の後は、ショータイム。若柳吉金吾さんが「外記環」を申年にちなんで舞い、続いて山本愛さんが安藤義則さんのピアノ伴奏で「すみれの花咲く頃」などを披露した。

当日神戸文学賞の受賞作家である玉岡かおるさんのサイン会も行なわれ、新年会は、お楽しみ福引大会を最高潮に、なごやかな雰囲気の中に閉会した。〈高橋▽



話題のひろば

<II>

□ 年末恒例

熱演、熱唱！

# 神戸歌謡祭



上右より牧会頭のあいさつ、唄う鬼塚喜八郎氏、大西幹氏と頑張る畑崎広敏氏  
下右は文化人の藤間、加藤、たかはし、中西各氏とフィナーレの大合唱

すっかり年末恒例の催しとなった「神戸歌謡祭」が、さる12月13日、神戸国際会館で開かれた。

今回は、貝原兵庫県知事、緒方学神戸市助役、牧冬彦神戸商工会議所会頭をはじめ、各界で活躍するキーマン17名が出場した。

舞台ソデで、「心臓ドキドキ」歌詞を忘れないか心配」と、不安げだった出演者も、「さすが本番に強いトップ」を実感させる熱演ぶりで、大ホールを埋めつくす観客から、ヤンヤの喝采を受けた。

4回連続出演の貫祿をみせ、堂々余裕の歌いっぷりで舞台を盛り上げるのは、鬼塚喜八郎アシックス社長、宮崎幸三加美乃素社長、長手淳日産プリンス兵庫販売代表。

多彩な演出を盛り込み、初参加の舞台を飾ったのは、北村速和インテルナきたむら社長、大西胖川重相談役、橋本俊作太陽神戸三井銀行副頭取、園井洋一神鋼ヒューマンクリエイティブ社長の4人。

毎回ユニークなアイデアで会場を湧かせるのは、小島賢介川鉄顧問、畑崎広敏ワールド社長、氏平競重尼崎商工会議所会頭ら。

特別ゲストの加藤隆久生田神社宮司、マンガ家の高橋孟さん、デザイナーの中西省伍さん、舞踊家の藤莉莉佳子さんも熱唱。さらに神戸商コーラスのハーモニーが、華やかな歌の祭典を一層盛りあげた。



●新春国際親善パーティなごやかに…。

1月7日の夜。相楽園会館は、激動の平成3年の国際情勢も新たな場面を迎え、笹山幸俊神戸市長主催の新春国際親善パーティは、なごやかに各国の領事たちや在神外国人約250名が参加した。申年の世界情勢や如何に?!



●「白鳥の湖」全幕で新春公演の貞松・浜田バレエ団

愛はすべてに打ち克つ!という永遠のテーマを詩い語る「白鳥の湖」(1/5・1/7)公演は、神戸の名物になって超満員。貞松・浜田バレエ団の平成3年度「神戸文化賞」受賞の成果充分。ファンの高円宮殿下も御高覧された。



●都市経営の軌跡刊行記念会開かれる

前神戸市長、宮崎辰雄氏の市政の軌跡と氏自身の人柄、エピソードを多彩な顔ぶれで綴った「都市経営の軌跡」刊行記念会が12月18日ホテルオークラ神戸で催された。各方面からの出席者で、場内は賑わった。



●平成3年望月美佐の忘年会

恒例の書家望月美佐さんの忘年会が、'91年12月31日の午後7時より、酒肆大関で開催され、なんと100人近いファンが大集合。3人ぬきのカラオケ大会や、福引で賑やかに年忘れ。'93年1月11日は、恒例新年会で大ハッスル。



●米花稔さんの地域文化功労者表彰受賞を祝って  
本誌「地域文化論」でユニークな地域文化を紹介されている米花稔先生(元神戸大学名誉教授・福山大学教授)が、地域文化功労者表彰を、文部大臣から受けられ(11/19)、お祝いの集いが12月21日昼、ホテルシエレナで開催された。



●こうべ芸文「新年のつどい」開催される  
恒例のこうべ芸文「新年のつどい」が1月21日(火)午後6時から、相楽園会館で開催された。笹山市長の挨拶の後、リサイタルをはじめ幅広く活躍されているピアニスト・伊藤ルミさんの演奏に心和む集いとなった。



●先行き不透明な時代への決意を新たに  
1月4日、神戸国際展示場で、兵庫県、神戸市、神戸商工会議所などの主催による「平成4年新年合同祝賀会」が開かれ、経済界を中心に2200人が参加した。景気後退が予想される今年、会場にも緊張した雰囲気だった。



●神戸二紀女流新人展受賞式行われる  
昨年の12月15日、生田神社会館にて神戸二紀会の忘年会と合わせて、女流新人展受賞式が行われた。女流賞は高橋京子さん、田村賞・尚田友美さん、宮永賞・岡和美さん、他、受賞者の皆さんの活躍が期待される。

## 歴史対談

## 名生昭雄氏

兵庫県立宝塚北高等学校  
校長



園田学園女子短期大学  
助教授

## 田辺眞人氏



## 私達の住む街「神戸」の歴史を

## 再発見してみよう

とかく、「歴史」というものが軽視されがちな「神戸」。しかし、実際は、歴史上、様々なターニング・ポイントにおいて、重要な意義を持ってきた場所である。そこで、もう一度、「神戸の歴史」を再発見するべく、お二人にお話を展開していただいた。

## ★街の歴史に関する再認識の

## 必要性

かねてから言われていることなのですが、神戸では「歴史」というものが浅くとらえられがちですね。行政的な面から見ましても、京都などは歴史をうまく街づくりに生かしているように思えるのですが、それと比べてみましても、どうも何か物足りないような気がするのです。

神戸を訪れてくださる観光客のみなさんも数多いことですし、そういう面からも、やはり「街の

物語」というものを充実させていく必要性があるのではないかと思うのです。

そうだった訳で、今日は、何か神戸の歴史について再発見する場はないかということで、お二人のお話をうかがいたいと思っております。

田辺 これは全体として、私がいつも言っていることなのですが、よく言われるのは、「神戸という街は、開港後、発達した街で、明治の頃、つまり、異人館の時代よりあとにしか歴史がない」といっ

た意味のことなんですよ。

実際には、これは大きな間違いなんですよね。どこの土地でもそうなのですが、人間が住み始めて以来、歴史があるわけですね。

★歴史的に非常に大きな意味を持つてきた街「神戸」

田辺 特に、神戸は、一言で言いますと、大化の改新から江戸時代まで、首都圏の西のいわゆる「関門」にあたる場所だった訳です。

ちょうど、現在の須磨区までが首都圏、つまり「畿内」でして、それより西側はいわゆる播磨の国

になるわけですね。

また、地形的に見ましても、奈良や京都の“みやこ”から西へ向かおうとした場合、平野の中の様々なルートを通って芦屋までは、割と、簡単にたどり着けるのです。ところが、その辺りから、六甲山地と海とが平行して走っていますから、この部分だけは、山と海の間、の細い廊下のような道を通らざるを得ないのです。

その細い廊下の首根っこになる部分が“須磨浦”ですね、この“すま”という地名は“すみっこ”というところから出たものだと言われているのですけれどもね。

ですから、“みやこ”に入ろうとする西の勢力は、ともかくここを通過しなければならぬわけですね。そして、一方、“みやこ”にあるそれまでの勢力は、ここでその西からの勢力をくいとめようとするんですね。

ですから、日本の歴史において大きな転換期には、神戸において“戦い”が起こっているのです。

古代と中世の間での“一ノ谷の戦い”、中世の前期と後期の間での“湊川の戦い”、中世から近世に移り変わる時の“花隈合戦”などがあります。

こういったところから考えますと、この神戸という街は、日本の歴史上、常に意味のある場所であ

り続けたと言えるでしょうね。

しかも、江戸時代以降ということになりますと、開港場の一つとして、新しいヨーロッパの文明の受け入れ口にもなったわけなんです。

まず、そういった神戸の基本的な位置を見直す必要があると思いますね。

名生 そうですね。それに、傾斜地で、陽当たりも良く、恵まれた土地です。おそらく都市化する前の状態で発掘してみるといろいろなものが出てくるのではないかと気がしますよ。

早くに、都市化してしまっただめに、遺跡が埋もれてしまっていると言えますよ。

ところで、日本の天候というのは、西から変化していきますよね。文化も同じなんです。私は、“吹きだまりの文化”と呼んでいるのですけれども……。

そういった西から入ってくる文化が必ず通らなければならない場所というのが、先程、田辺先生が言われたように、ここ“神戸”ということなのです。

それと、都落ちして西下する時にもここがポイントとなってきたわけですね。

王朝が存在していた京都、奈良に対して、外国へ向けての、あるいは、国内へ向けての港町として、

また、陸路の窓口として隆盛であったのです。

田辺 古い時代、先史時代から考えてみましても、近畿を代表するような遺跡がありますね、垂水の大歳山遺跡や五色塚古墳のようなものがそうです。

弥生時代の稲作の文化といったものも西区、明石川の流域、伊川谷辺りで、かなり大きな発展をしていたのです。

名生 西から入ってきた文化の証しとして、そういったものは、大きな意味を持っているわけですね。かなり早い速度で東北地方まで拡がっていったようですよ。

田辺 東神戸で言いますと、サンブルのように、小さな川沿いに一つずつ、青銅の宝物が出土していますし、そして、それが時代とともに、統一が進められて、広い地域を征服した支配者の手に集められただろうと考えられます。

桜が丘の銅鐸の出土などまさにそのサンブルと言えますね。

それと、もう一つ主張したいのは、神戸は二つの国にまたがっていったということですね。つまり、摂津と播磨、首都圏とその外側、その接点にあたる地域が現在の神戸なのです。

——と、ところで、今、兵庫界隈を歴史的に見直してみようというところで、様々なことが行われている

ようですが、少し解説していただくようです。少し解説していただくようです。

名生 兵庫津復権振興協議会というのがあります。それを中心として、地域住民の力も借りまして、地域の活性化という視点でやっています。兵庫大仏の復興等が行われて、まず、一つの材料ができたという感じですね。

事実、人も多く集まってきていますしね。

それで、「兵庫・歴史の道を作る」ということで兵庫駅をスタートにしまして、ずっと南の方へルートを作成しましてね、地図ももう出来ているんですけどね。

今やっているのは、そのルートに沿っての歩行者優先の道作りなのです。

田辺 とにかく、奈良時代よりあとにおいては、兵庫の港というのは、瀬戸内海の海上交通の一番東の、したがって、「みやこ」に一番近い港町だったので。そこは、また、陸上交通の接点でもあるわけですし、鎌倉・室町時代も繁栄を続けて、そして江戸時代には、二万〜二万五千人の人口を持つ大都会だったので。

ヨーロッパの諸国は、本当はこの「兵庫」の方を開いてほしかったのです。

ところが、住んでいる日本人との間でいざこざがあったりはいけな

いということ、兵庫の隣の人口の少ない神戸村を開いた訳なんです。

それから後、明治以降になりまして、そのヨーロッパ文明が入りこんできた神戸の方が、兵庫の港を飲み込んでしまう形になったわけなんです。

名生 ですから、その周辺をもう一度、活性化させようというのは歴史を大切にするという観点からも非常に基本的な姿勢だと思うのです。

「兵庫」の物語ということになりますと、やはり、「清盛」の名前が浮かんできますが……。

田辺 清盛にしてもそうですが、日本の歴史上の政治家の中で革新的な人達は、「兵庫」に注目をしていますね。清盛が都を置こうとしたこともそうですし、足利義満が、勘合貿易において、注目していたという事実もありますしね。

ところが、そういった我々の街の重要性を、神戸市民が忘れてしまっているようなところがあるような気がします。

調べてみますとですね、「兵庫」のお寺、神社等は尊氏と深いつながりがあるようなんです。名生 特に、宝満寺とかがそうですね。

田辺 尊氏が、京都を追われて西国へ逃げようとするとき、ここ兵

庫で、立て直しを計ってもう一度京都をめざしたわけですね。

こうした物語を持つ「兵庫の街」の再発見という点に関して言えば、具体的には、こういった様々な事柄の舞台となった街道に沿って、自分の足で、実際に歩いてみるのが大切ですね。

★実際に自分で歩いてみることに重要

最後に、これからの若い世代に、街の歴史を伝えていくにはどういったことが必要だと思われるか。

田辺 先程、言いましたように、実際に歩いてみることでですね。

中学生、高校生などにも、「この道は、昔、大名行列が通った道だ」ということを教えてあげると本当にもすごく感動するんですよ。

名生 ちょっとしたPRで、大阪、京都から、古い街並を見てみたいということも多くの人が訪れてくれますし……。

田辺 それと、各地域の自覚ですね。須磨なども、文学的な面でも様々な事柄の舞台となったわけですから、観光客に対するちょっとした情報提供等、そういったものが必要だと思えます。

—— 各個人が自分達の街の歴史を見つめ、実際に歩いてみるように心がけたいものですね。

□黄綬褒章受章の

# 田端基宏氏を祝う “信金一代”パーティ



左上・喜びの田端理事長夫妻。寺田晴彦日銀神戸支店長から記念の望月美佐氏の書を。左下・“信金一代”の新曲を大合唱。  
右下は、田端家のホームパーティのしつらえて理事長を囲む。

一月十六日。京町のオリエンタルホテル紫陽花の間において、“かんしん”こと関西信用金庫の、田端基宏理事長が、信用金庫一筋に四十年、地元中小企業の育成と、地域社会への貢献に努め、その功績が顕彰されて黄綬褒章を受賞。

祝う会が「田端家のホームパーティ」として近澤進（世話人代表）さんが企画して開催され約250人が集い、「信金一代」をテーマに、村上和子さんが司会進行。会場は、田端邸を設計した西宮章泰さんが、紫陽花の間を日本家屋風にしつらえて家庭的な雰囲気だ。

望月美佐さんの勳の書で「信金一代」を。近澤進世話人代表のあいさつに続いて、寺田晴彦日本銀行神戸支店長は、「パブルの都市銀行が問題の多い中で、信用金庫の地域に根づいた活躍は貴重な存在」とお墨付のメッセージ。「軍隊から帰還して、戦後まもなくから縁あって信用金庫につとめその道一筋四十年、私の人生は「信金一代」でした。歩んだ道を本にまとめる人は多いですが、「信金一代」を唄にして全国の信用金庫で働く人々が誇りを持って唄える曲を創りました」と田端理事長。

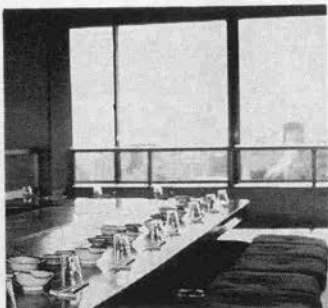
あいさつの後は紋付袴で登場し、新曲を唄って大拍手。裏面の「ありがとう」は小宮恵子さん、夫と共に合唱。文化メッセに力を入れる田端さんらしいパーティだった。

# ほろ酔いガイド

# 神戸の酒処・味処

## お可川

神戸・北野の高台にある割烹料亭、お可川。異国情緒と割烹料理の取り合わせが妙なる味わい。お家芸は天ぷら。ミナト神戸を一望しながら、この店ならではの揚げたての味をお楽しみ下さい。

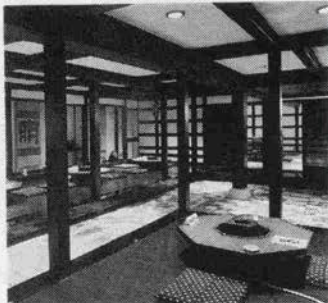


天ぷら籠盛（赤だし、八寸）  
5000円  
板前揚げ（赤だし、八寸）  
10000円

■神戸市中央区北野町1-5-10  
☎222-3511  
AM11~PM9  
第1・3火曜休

## とけいや

18世紀のやぐら時計など、骨董時計が並ぶ、民芸御食事処、とけいや。名物のしゃぶしゃぶはもちろんだ、この季節はかに料理や活けふぐも好評。小グループから200人の宴会までお楽しみ頂けます。

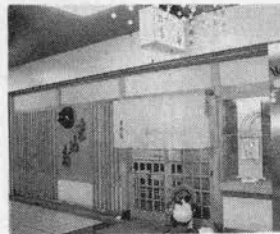


しゃぶしゃぶ  
4000円  
会席料理（7品付）  
5000円より

■神戸市中央区加納町4-7-23  
☎321-0555  
正午~PM10  
無休

## まめだ

人気の豆腐や大根などを味わいながら、スズ製6尺コップに日本酒をなみなみと注いで飲めば話はずむ。和気あいあいとした雰囲気とだしのきいたおでんと美味しいお酒で心からあたたまれます。



とろふ、こんにゃく  
大根、すじ等  
100円~800円

■神戸市中央区三宮町1-9-1  
三宮センタープラザB1F  
☎331-7815  
PM4~PM10  
第1・2・4日曜、第3月曜休



# ほろ酔いガイド

## 酒房 灘

一品料理、季節の献立、おでん、焼鳥、天ぷら、定食と豊富なメニュー。お酒も灘の銘酒、辛口・甘口9銘柄を加えて、にこり酒や生酒も楽しめます。家庭的な雰囲気、ほっと気持ちながみえます。



焼鳥 一皿 230円～  
おでん 一品 100円～

■さんちか店 番391-5559  
AM10-15 / PM10 第3月曜休  
姉妹店 さんブラザ店、須磨パティオ店  
酒寿し

## 大衆活魚 ひろ

美味しい魚料理が安く味わる店。家庭的な雰囲気、一品のさしみや、天ぷら、煮付けなども気軽に作ってもらえるのが魅力。一階はカウンター、二階、三階には30人は入れる座敷もあります。



ひろおすすめコース 5000円  
(つきだし、船盛、魚ちり、おじや、フルーツ)  
てっさ 1500円

■神戸市中央区雲井通4-1-19  
番221-1609  
AM11-30 / PM1  
PM5 / PM10  
月曜休

## おでん匠 藤吉

60種類もの味覚が楽しめるおでん匠。素材の良さを充分に生かした味つけ、そして、他ではお目にかからない銘柄のお酒も揃えてあるのが人気の秘密。香しい店内はいつでもあったか。



大根、肉団子、ばくだんなど  
180円～700円 (一品)

■神戸市中央区北長狭通1-21-2  
サンメイビルB1F  
番392-7321  
PM5-30 / PM11 日曜休

# 神戸の酒処・味処



イラストマップ / 岩田健三郎

# 酒蔵ウォーキングマップ

旧西国街道の名残り  
西の方手に御影の松  
の跡があります。

